

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1001000000									
項	01 社会福祉費							所属課名	市民課									
目	02 国民年金費	6,145	7,117	972	972	0	0	内線番号										
大	002 基礎年金事務費							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額	
中	00	972	0	0	0	0	0		章									
小	00								0	0	0	0	0		節			
細	0	0	0	0	0	0	細節											
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳										
(1) 事業の概要 国民年金に関する一切の事業は国が管掌しているが、国民年金への加入手続き等については住民の利便性を考慮し、市町村が国からの法定受託事務として、市町村窓口において運営することとされている。 (2) 事業効果 国民年金事業において国との協力連携を図ることで、国民皆年金の実現に向け事務の効率化が推進される。								区分		金額			財源			金額		
								4	共済費	972	国庫	15	03	02	01	001	972	
7	賃金	基礎年金事務費交付金																
9	旅費																	
11	需用費																	
12	役務費																	
13	委託料																	
18	備品購入費																	
19	負担金補助及び交付																	
27	公課費																	
2. 根拠法令																		
国民年金法施行令第1条の2第9号																		
3. 用地の状況																		
4. 基本計画との関連																		
5. 本年度の計画効果																		
(1) 事業計画 国民年金法の改正により、免除継続の手続きをしている者は、本人、その配偶者及びその世帯主の前年の所得調査により継続的に免除決定がなされることとなったため、所得情報を磁気媒体により社会保険事務所に提供し、事務の効率化を図る。 平成18年度は、プログラム開発、処理及び磁気媒体への出力を行う。 プログラム処理は、約5,000件を見込んでいる。 (2) 制度変更内容 免除申請は毎年申請手続きが必要だった。しかし、平成18年度から全額免除と納付猶予については、継続申請の手続きをしておけば改めて申請しなくても、申請したものとみなし所得調査を行い決定できることとなった。								6. 財源の説明										
								(1) 国・県補助事業によるもの 補助事業名：基礎年金事務費交付金 補助対象：基礎年金事務 補助率：10分の10 他市の状況 (1) 鳥取市 6月補正で対応予定 (2) 倉吉市 当初予算で措置済み (3) 境港市 現状で変更なし										
目的別																		
性質別																		